

16 . サリナスの塩の泉の伝説

フィリピンは、神様から美しい景色と自然の不思議さを豊かに与えられています。ラファエル・パルマ博士という著名なフィリピン人学者であり政治家は、「わたしたちの国は、世界で最も美しく風光明媚な国のひとつである。」と言いました。わたしたちの地の美しい名所のひとつは、ヌエバ・ビズカヤにある輝くサリナスの塩の泉です。

昔、ヌエバ・ビズカヤの村のひとつにアクラヤンという名の金持ちの族長が住んでいました。彼は勇敢であり強い力も持っていました。彼は広い土地を所有していました。彼の勇敢さや豊かな富、そして強い力のため、彼は近くの村の多くの族長たちから尊敬されていました。

アクラヤンには、ユミナという名の美しい娘がいました。多くの若者が彼女を手に入れたいと願っていました。彼らの中にグミネッドという名の若者がいました。彼は背が高くハンサムで、勇敢なだけではありません。弓矢の腕も秀でていました。彼の腕の良さは、空高く飛んでいる鳥を射落とすことができるくらいでした。

グミネッドは、ユミナに対する彼の愛を父に話し、父は、「息子よ、わたしたちは彼らのように豊かでもないし、力も持っていない。それに加えて、お前には、ユミナの父の最も親しい友人の息子、インダワットという強いライバルがいる。」と言いました。

しかしグミネッドは、ひるみませんでした。彼は父に、苦難をものともせず、挑戦してみると言いました。「危険を冒さなければ、何も得られない。」と彼は自分自身に言いました。そして、彼はユミナへの求婚の思いを続けていました。彼はまた、ユミナの父に話すように、彼の父を説得しました。アクラヤンほど裕福ではありませんでしたが、グミネッドの家は、彼の村で高い尊敬を受けていました。ユミナの父は結婚の申し込みに反対しませんでした。

大変多くの若い男たちがユミナとの結婚を申し込むので、アクラヤンは、村の長老たちの会議を招集するのが一番いいと考えました。彼はユミナの未来の夫の選択の問題を彼らに相談するつもりでした。

長い話し合いがあり、ユミナと結婚するのは、競争で勝った者である、ということが決められました。それは、難しく、危険な競争でした。ユミ

ナは彼女の求婚者たちから50メートル離れたところに立ちます。竹の管が彼女の右腕の下に置かれます。各求婚者は三本の矢を射て、管を通します。これに成功した者が彼女の夫になれるのです。どんな競技者であっても、その少女を傷つけた者は、殺されるのです。

競技の日が来ました。美しくドレスを着て、金のネックレス、イヤリング、そしてはちまきをしたユミナが、競技の場に連れて来られました。多くの人が、競争を見に来ました。ユミナの求婚者たちも来ましたが、それにはインダワットもアクラヤンも含まれていました。

そして、競争が始まりました。まず、ユミナは競争する若い男たちから50メートル離れたました。彼女は竹の管を右腕の下に固定しました。するとアクラヤンは、競技の開始の印に、彼の手をたたきました。

最初の競技者は、彼の弓を曲げて、矢を放ちました。しかし、矢は流れて行って、的を外しました。第二の競技者が続きました。彼の矢も竹の管を外しました。第三の競技者はもう少しでユミナの腕を射るところでした。そして、インダワットの番が来ました。うめぼれた笑いをうかべて、弓を持ち上げ、矢を放ちました。インダワットの矢がユミナの脇をかすめた時には、群衆は恐ろしさで息が止まりそうになりました。

グミネッドの番になった時、彼は先ずユミナの顔を見ました。その顔は甘い微笑で輝いていました。これがグミネッドを勇気付けました。彼も微笑を返して、矢を的に向けました。ゆっくり慎重に弓を曲げて、矢を放ちました。それはまっすぐに管を抜けました。群衆から大声があがりました。第二の矢も管を通りました。そして群衆は喜びで叫びました。第三の矢もまた管を通過しました。群衆は興奮して叫び、拍手をしました。彼らは今までそんな妙技を見たことがありませんでした。

競技の後、グミネッドとユミナは結婚し、彼らは大変幸せでした。しかし、インダワットは自分の敗北を苦しみました。彼はグミネッドとユミナの結婚生活を壊す計画を考えました。

ある日、インダワットは父の所へ行き、彼に、アクラヤンと彼の家族を狩猟パーティーに招くように頼みました。ユミナの父はその招待を受けることにしましたが、インダワットが悪い計画をしていることは知りませんでした。彼はすぐにグミネッドと村の数人の若い男たちに、彼に加わるように告げました。

狩猟の日、インダワットは、彼の男たちに指示を与えました。彼らは、グミネッドを森の一番遠いところに導くように言われたのです。彼らが川のそばに着くとすぐに、インダワットを呼びました。インダワット自身が先頭に立って、そこで彼らを待ちました。

グミネッドはインダワットの悪い計画を知りませんでした。川に着いて、インダワットの男たちは合図をして、インダワットが来ました。グミネッドに会ったあと、インダワットは、猪が近くの崖のほうへ行っているのを発見したことを告げました。

「そいつを追っかけないか？」とインダワットは言いました。グミネッドは賛成し、彼らは追いかけてきました。彼らが崖に近づいた時、インダワットは止まり、とげを踏んだようなふりをしました。彼は小道に座り、足からとげをとっているふりをしました。彼が狙っていたのは、グミネッドに彼の前を歩かせることでした。

だからグミネッドはインダワットの前を歩き、インダワットは直ぐに起き上がってグミネッドに続きました。そして、彼はそのあと深い崖から突き落としました。グミネッドは下の川にまっさかさまに落ちました。そして、インダワットはグミネッドの後に大きな石を落としました。それは事故を装うためでした。

救助隊が組織され、午後遅くなってグミネッドの死体が収容されました。ユミナは数日泣きに泣きました。彼女は、グミネッドの死体を競技が行われた所に葬るよう頼みました。彼女の願いは受け入れられてそのように運びました。毎朝毎晩ユミナは葬った場所を訪れて、花を持って行きました。

ユミナはグミネッドの死を悲しみ続けました。ある日、悲しみと孤独を感じて、彼女は夫の墓の横でひざまずき、激しく泣きました。

涙が彼女の頬を流れて、ユミナは「バタラ、おバタラ、どうぞ私を夫と一緒に死なせてください！」と叫びました。

間もなく空から稲妻の閃光がやってきて、耳をつんざくような雷が続きました。すると暗い雲が現れ、すぐに雨が降り始めました。

雨があがるとすぐ、人々がやって来て、彼らが驚いたことには、ユミナの遺骸が彼女の夫の墓の

上に横たわっていたのです。彼らはユミナの体を家に運び、体の下の土地にゆだね、ユミナは土地に呑み込まれました。

次の日、村人はユミナの体が呑み込まれたあたりから、泉が流れているを見つけました。好奇心から彼らはその水を味わってみました。それはとても塩辛かったのです。そして、彼らはその水が塩っぱいのは、ユミナの涙のためだ、と言いました。

今日まで、サリナスの泉は塩っぱいのです。それは、ユミナがグミネッドのことを嘆き続けているからだということです。

### 練習問題

#### 新しい言葉の学び

下線の言葉と同じものを選びなさい。

1. 力のある男は(老人、勤勉な人、大きな影響を出す人)
2. 広い土地は(遠い、大きい、多い)
3. 好敵手というのは、(張り合う、助ける、共同する)
4. くじけない、というのは(恐れぬ、親しくする、恐れる、)
5. だれかを説得する、というのは、だれかをあなたの(思うことをさせる、嫌いなことをさせる、信じていることを)
6. 誰かに相談するというのは(意見を求める、何をするか彼に言う、あなたの指示に従わせる)
7. 長い時間の議論は(長い、込み入った、熱のこもった)
8. 競争というのは、(競技、部隊、営業)
9. 素晴らしい技、というのは(ものすごい、少しの価値の、忘れた方がいい)
10. 悪い計画は、(良い、悪い、良くも悪くもない)

問いに詳しく答えなさい。

1. 物語は、どこの州で起こりましたか？
2. グミネッドの特質は何でしたか？
3. 「冒険しなければ、何も得られない」ということばについてのあなたの解釈はどんなものですか？
4. ユミナの夫選びにはどんな手続きがきめられ

## フィリピン 神話と伝説

ましたか？

- 5 . 何がグミネッドに勝利のためにベストを尽くすように勇気付けましたか？
- 6 . インダワットは、ユミナとグミネッドの結婚生活を破壊するために、どんな計画を考えましたか？
- 7 . もしあなたがインダワットの立場なら、彼がやったようにあなたも行動しますか？
- 8 . もしあなたがユミナの立場なら、あなたも夫と共に死のうとしますか？
- 9 . どんな道徳的学びをこの物語は教えますか？
- 10 . どんな良い性格や悪い性格が、物語の異なった登場人物によって示されましたか？

### 明確化と発展の評価

- 1 . 昔は、勇敢さ、富、権力などが、人間としての尊敬を得る特質としてありました。今日、私たちが、人物を尊敬する基礎とするのは、どんな特質ですか？
- 2 . アクラヤンは、ユミナの夫を選ぶ方法を決めるために村の長老たちを集めて話し合いました。あなたは、この種の政策決定をどのように呼びますか？
- 3 . インダワットには、どんな悪い特質がありましたか？あなたは、今もこのような特質の例を見ることがありますか？
- 4 . ユミナには、夫に対してどんな特質を持っていましたか？